

スポーツ競技団体基盤強化事業業務委託に係る企画提案選定の手順及び審査の基準（企画提案審査）

1 選定の手順

- ・評価項目及び各項目の配点は次のとおりとし、審査委員5名が採点する。
- ・企画提案者の中で、各審査委員の合計点の平均点が最も高かった者を契約候補者とする。
- ・最も高い平均点の提案者が複数あった場合には、審査会で協議の上、総合的に判断し、契約候補者を選定する。
なお、総得点が1位であっても、仕様書に沿わない場合や著しく低い審査項目がある場合は契約候補者に選定しないことがある。
- ・各審査員による合計点の平均点が60点未満の場合は、当該企画提案者を契約候補者として選定しない。
企画提案者が1者の場合も同様とする。

2 審査の基準

大項目	評価項目	内容	配点
提案内容			
業務理解・基本方針	事業目的・対象団体の理解	本事業の目的及び対象団体の特性・課題を適切に理解しているか。	5
	基本方針・成果イメージ	本事業の目的達成に向けた基本方針及び成果イメージが明確に示されているか。	5
アンケート・ヒアリング調査の実施及び分析	事業説明会の実施	対象団体の理解及び協力を得るための効果的な説明内容及び実施方法となっているか。	5
	アンケート調査	対象団体の実態や課題を把握するための適切な調査設計となっているか。	5
	ヒアリング調査	対象団体の実態及び課題を把握できる効果的な実施方法となっているか。	5
課題分析・団体別フィードバック	分析手法	調査結果を適切に分析し、課題を整理できる手法が示されているか。	5
	フィードバック・合意形成	対象団体との円滑なコミュニケーション及び合意形成が期待できる進め方となっているか。	5
伴走支援	支援内容	競技団体の課題解決及び組織基盤強化に資する実効性の高い支援内容となっているか。	10
	支援体制	伴走支援者としてふさわしい人材・体制となっているか。	5
	支援方法	対象団体に対して効果的な支援を実施できる方法となっているか。	5
組織の経験・能力等			
業務遂行能力	実施体制	本業務を円滑かつ効果的に遂行できる人員及び実施体制が確保されているか。	10
	実施スケジュール	説明会、調査、分析、フィードバック、伴走支援、県との会議及び成果品作成の工程が具体的かつ実現可能か。	10
類似業務実績	業務実績	本業務と類似性の高い実績を有しているか。	10
積極性			
独自の提案		その他、仕様書に記載されていない有益な提案があるか。	10
価格 ※見積書で評価			
価格		最も低い費用の提案者を5点とし、以下の計算式で点数を計算する。 点数=5×応募者中の最低価格／提案者の価格 ※小数点以下第1位を四捨五入	5
合計			100

各評価項目の評価点は、次を目安に評価する。

・非常に優れている／非常に期待できる ・優れている／期待できる ・委託先として望ましい水準 ・やや劣る／あまり期待できない ・要求水準を明らかに満たしていない	<5点満点>	<10点満点>
	5点	10～9点
	4点	8～7点
	3点	6～5点
	2点	4～3点
	1点	2～1点
	0点	0点